

富士教育訓練センター 夏の富士山自然体験合宿



NPO法人J-ENEP 柳生和男
文教大学教授・臨床心理士

夏の富士山自然体験合宿

NPO法人J-ENEPが大学生を主体として活動しています。
来年で15回目を迎えます！

例年、健常児だけでなく**不登校、発達障害、肢体不自由**などを含めた多くの児童・生徒に日常の家庭や、学級の中では経験しがたい体験づくりを行っています。



富士教育訓練センター

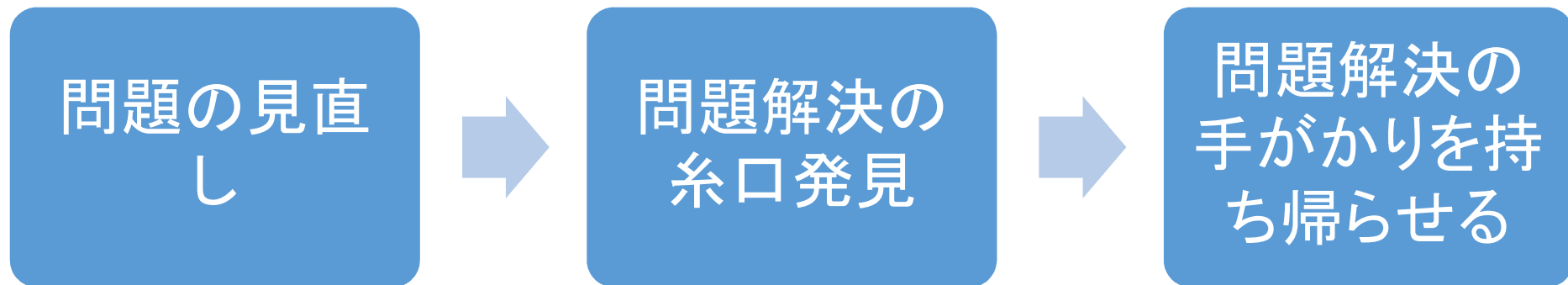
毎年利用させていただいている富士教育訓練センターは建設の専門生の研修を行っている施設です。

建設に関わる機械装置及び運搬具や施設をお借りして、子ども達に日常生活ではできない様々な経験をさせます。



合宿の意義

毎年、様々な問題を抱える子どもたちが参加



学生＝サポーターの意義

- ①学生と子どもとの間に信頼関係を作る
- ②登山経験のない(少ない)子どもに
安全な登山をさせてあげる
- ③ 1人で行動を起こすことが難しい子どもに
後一歩の後押しをする
- ④親元を離れ同年代の子どもと過ごすことが
楽しいと思えるようにする

依存

- 子どもとサポーターの関係づくり
- 安心させる

問題把握

- 自身の問題を把握させる
- 自分が何に困っていたのか？

目標設定

- 課題や問題の解決や改善にむけて目標をたてる
- サポーターは富士登山に向けて意欲をもって具体的に行動できるように動機付け

対決

- こどもが「だめだ、やめたい」と悲観的な言葉を発してもサポーターは目標達成の為支援

まとめ

- 合宿で得た達成感をフィードバック
- 合宿で学んだことが今後の私生活での活動に活かせるように今後の活動への動機付け

登山にいたるまで

共に食事や睡眠をとるだけでなく、全体でレクリエーションを行ったり、野外炊事などを行っています。

さらに毎年学生が企画した様々なアクティビティを行っています。今年には壁画づくりを行いました。



富士山登山

過去14年間で歩行困難な少女や、全盲の少年少女もサポーターと手を組んで富士山登頂を成し遂げています。

その数は400名にもものぼります。



下山後、キャンプファイヤーを行います。

みんなで今後の目標を伝え合ったり、
輪になって歌ったり踊ったりします。

キャンプファイヤーの後には
花火を打ち上げます。



富士山登山だけでなく、合宿を終えた後も子どもたちに自信（努力と成果）をつけさせることができるような様々な活動を企画しています。



第15回

富士山自然体験合宿

心動かせ！
体動かせ！



参加者
募集中！

対象：小学校1年生～高校3年生
(不登校、身体障害、発達障害等を抱える児童・生徒歓迎)
日時：H30.8月6日(月)～11日(土)

NPO 法人

J-ENEP

千葉県千葉市中央区中央 4-13-10
千葉県教育会館別館 1F

お問い合わせ お申し込み先

☎ 043-225-8181

担当：080-8709-8394

FAX：043-301-2500